

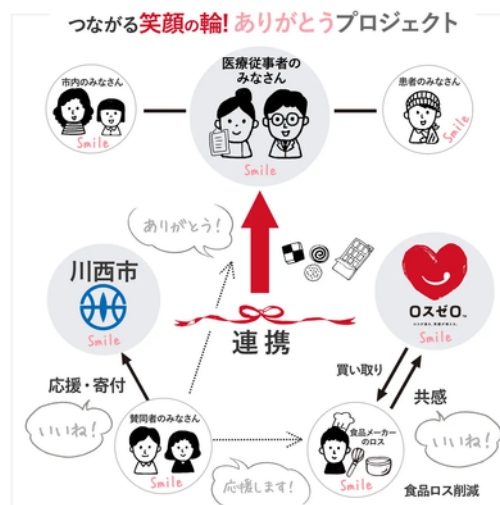


# LOSSZERO

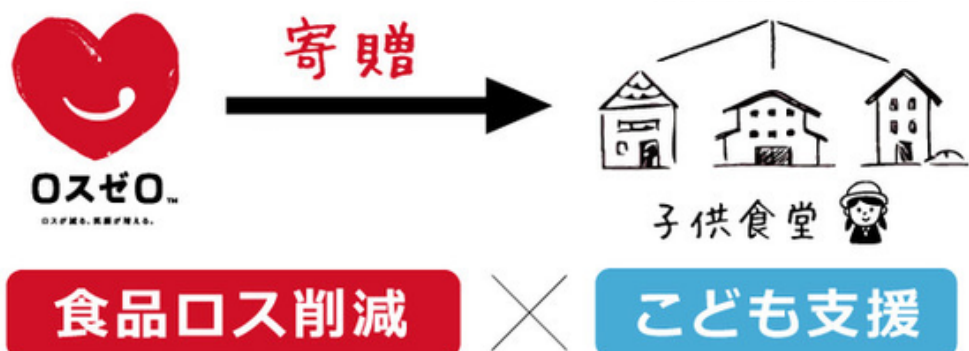
## ロスゼロとは



当社は2018年より、作り手と食べ手をつなぐプラットフォーム「ロスゼロ」を開始しました。製造や流通で行き場を失った余剰・規格外品を消費者につなぐサブスクリプション「ロスゼロ不定期便」や、EC、未利用の原材料を活かすアップサイクル食品開発、百貨店での販売や法人への導入、講演・研修など、エシカル消費を推進しています。大企業や自治体など異なるセクターと連携してロス削減効果を最大化し、資源循環社会の実現を目指します。



当社と川西市は、2021年5月に包括連携協定を締結。コロナ禍で医療現場の最前線に立つ川西市内の医療従事者4853人に感謝と慰労の気持ちを伝えるため、ロスゼロが取り扱うもったいないスイーツや食材を、1人あたり定価9,000円~1万円相当届けるプロジェクト「ありがとうプロジェクト」を2021年9月スタート。24.3トンの食品ロス削減を達成しました。



当社と東大阪市は、2021年1月に包括連携協定を締結。①子ども・子育て ②教育 ③都市・環境の3分野において、市民サービス向上と地域の活性化を目的とした協定を締結しました。福祉課と連携し、子ども食堂へお菓子を寄付する他、市民イベントの出展では、地元の大学生と産官学連携し、食品ロス削減に向けた啓発活動を実施しています。



当社と大阪府は、2022年5月に事業連携協定を締結。府内事業者で発生した未利用品のアップサイクルなどの有効活用の推進や食品ロス削減に対する啓発の取組を進めています。また、2023年5月には東京海上日動火災保険株式会社・マグチグループ株式会社・大阪商工会議所・大阪府環境農林水産部と官民連携し、「食品ロス削減 大阪モデル」の実証実験を開始。府内の食品事業者の食品ロス対策を促進しています。

大企業・自治体・大学等との連携多数

